

(様式3)

事業所名 グループホームひだまり

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 2 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練)実施後、実情として訓練して終わりとなっている。反省はするが、反省点に対して対策が検討されていない。	防災訓練実施後、職員会議や運営推進会議で問題点を話し合い、検討して次回の訓練に活かせるようにする。	訓練終了後の職員会議にて、問題点や改善点を検討する。結果を運営推進会議にて議題とし、地域の方々と検討して次回の訓練にて反映させる。	6ヶ月
2	49	ちょっとした外出の機会が減っている。外出を希望する利用者様がほとんどいない。	外の空気を吸うだけでも良いので、外出の機会を増やす。	天気の良い(気候が穏やかな)日などは積極的に声をかけ、外出を促す。外食や駐車場でのご飯を行事として計画し、外出の機会を増やす(お花見、花火会、子育て支援との連携などを含む)。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。